

茜町春彦

記子私
英金が
学画（何
本文（何
本計子こ
日化文を
：東京へ！



日本文学英訳化計画

『金子文子（何が私をこうさせたか）：東京へ！』

翻訳・作画：茜町春彦

原作：金子文子

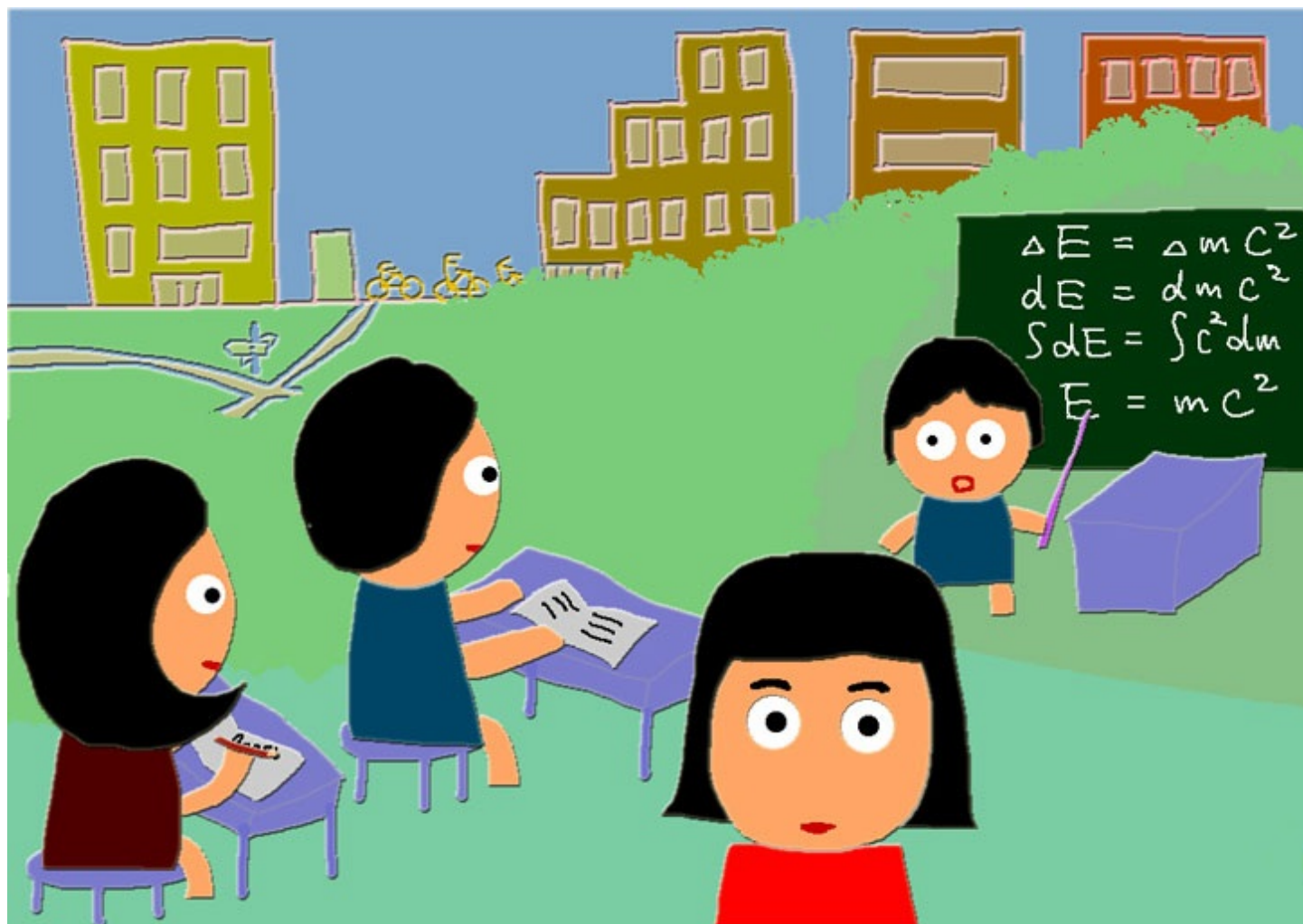
概要：金子文子の手記のなかの 1 編を翻訳し、絵本にしました。

A Project for English Translation of Japanese Literature

Title : "To the capital Tokyo!"

Translated and illustrated by : Akanemachi Haruhiko

Original author : Kaneko Fumiko



To Tokyo! To Tokyo!

Tokyo is the most fascinating place to the people who intend to make their living with their ambitions, especially to the people who intend to study.

東京へ！東京へ！

志を立てて自分の生活を開拓せんとするものにとって、特に、学問で身を立てようとするものにとって、東京ほど魅力のある誘惑はない。



Needless to say, it is the attractive place for rich young people who can receive a large amount of school expenses from their home because their parents own great wealth.

Even the extremely poor persons like me (I don't have enough money for travel expenses) are also attracted to Tokyo, to Tokyo, to Tokyo.

家に巨万の富があって、多額な学資の仕送りを受け得る青年子女は言うまでもない。私のように旅費さえ充分でない極貧のドン底にあるものまでも東京へ、東京へと、東京に引き寄せられる。



I wonder if the life in Tokyo is ideal and preferable. I don't know.

But, pure and innocent young people believe that Tokyo is a paradise on earth where they can be given everything that they wish for.

To Tokyo! To Tokyo!

東京の生活はそんなにも望ましい理想的なものであろうか。私はそれを知らない。けれど、まだ何も知らぬ青春の子女にとっては、東京こそはその望むところの一切を与えてくれる地上の樂園でもあるように思われるのである。

東京へ！東京へ！



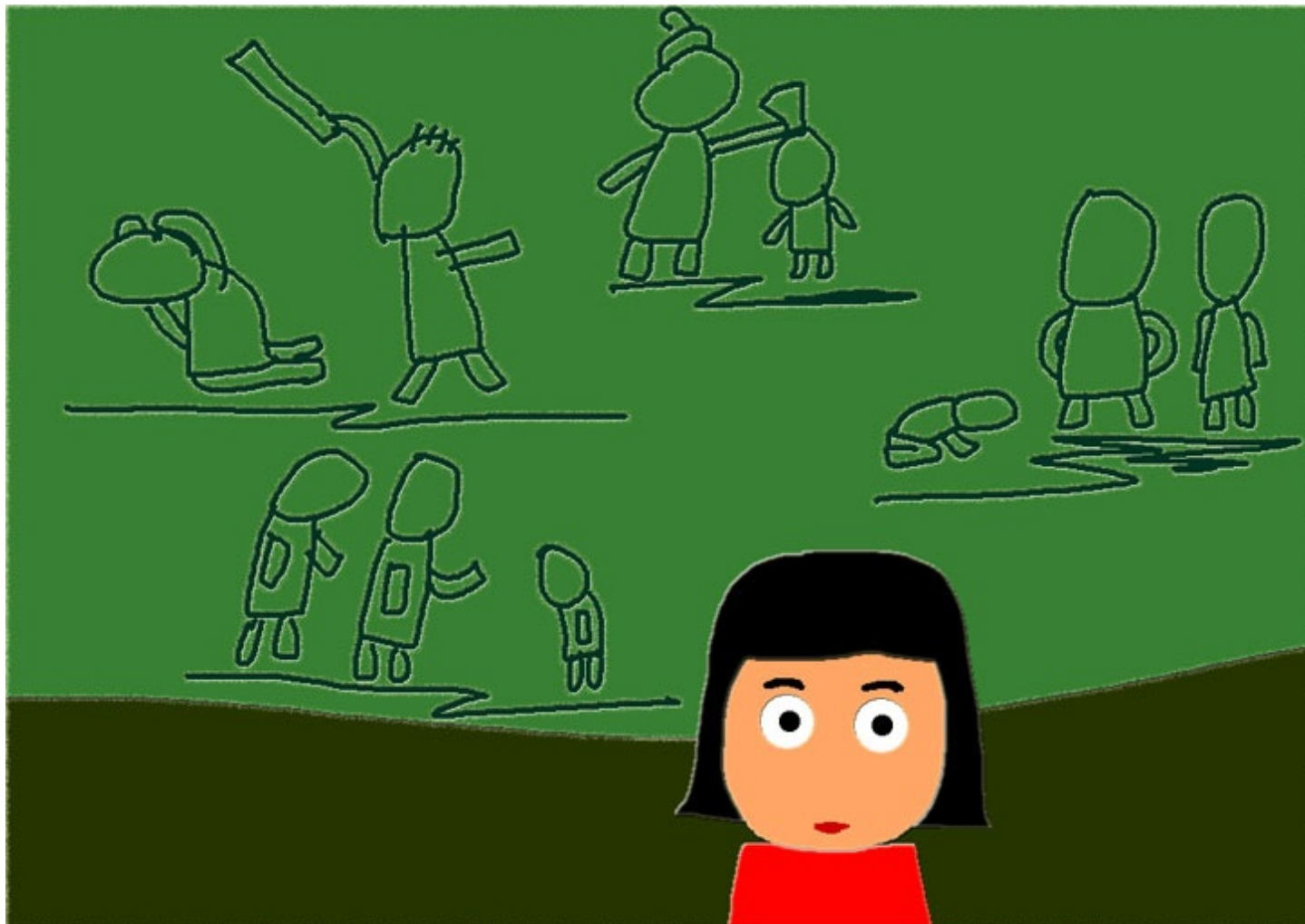
Ah, my dream Tokyo!

Will you give me the true life that I longed for?

I believe that you will certainly give it to me. You must give it to me, even if I have to endure great hardship and even if I have to have any trouble.

ああ憧れの東京よ、お前は私に、私の望む私自身の真実の生活を与えてくれるであろうか。私は信ずる。必ずお前がそれを与えてくれるであろうことを。たとえどんな苦勞が私に課せられるにしても、そんな試練が私を待っていようとも、お前はきっとそれを私に与えてくれるに相違ない

.



I have been miserable since I was born.

I was always being bullied at Yokohama, Yamanashi, Korea and Hamamatsu. I couldn't even own myself.

But now, I thank everything in the past. In addition to my Father, my Mother, my Grandparents, my Uncle and my Aunt, I thank my whole fate although I was not born into a rich family and was tortured in all range of life everywhere.

The reason is that I would have accepted their thoughts, their characters and thier lives of the people who I hated and despised if I had been brought up without inconvenience in the houses of my Father, my Grandparents, my Uncle and my Aunt.

And then, I might have missed myself.

生まれ落ちた時から私は不幸であった。

横浜で、山梨で、朝鮮で、浜松で、私は始終苛められどおしであった。私は自分というものを持

つことができなかった。けれど、私は今、過去的一切に感謝する。私の父にも、母にも、祖父母にも、叔父叔母にも、いや、私を富裕な家庭に生れしめず、至るところで、生活のあらゆる範囲で、苦しめられるだけ苦しめてくれた私の全運命に感謝する。なぜなら、もし私が、私の父や、祖父母や、叔父叔母の家で、何不自由なく育てられていたなら、恐らく私は、私があんなにも嫌悪し軽蔑するそれらの人々の思想や性格や生活やをそのままに受け容れて、遂に私自身を見出さなかったであろうからである。



Because of my fate that didn't give me any help or protection, I have found out myself.

And now, I am 17 years old. My age has reached to the age at which I can become independent.

Absolutely I must open my life by myself and create it by myself. Then, Tokyo is just the uncultivated vast plain where I should make my living.

To Tokyo! To Tokyo!

だが、運命が私に恵んでくれなかったおかげで、私は私自身を見出した。そして私は今やもう十七である。私はもう自立のできる年齢に達しているのだ。そうだ、私は私の生活を自分で拓き開き、自分で創造しなければならぬ。そして、東京こそはまことに、私の生活を打ち建てるべき未墾の大曠野なのだ。

東京へ！東京へ！

《了》

後書き

金子文子について：

1926年に没しました。

参考文献：

次の文献を参考にしました。

- 何が私をこうさせたか一獄中手記：2017年12月15日第1刷発行 金子文子著 岩波文庫
- 新コンサイス和英辞典〈革装〉第3刷：昭和50年9月15日第1刷発行 株式会社三省堂
- ジーニアス英和辞典 第5版：2014年12月25日第1刷発行 株式会社大修館書店
- 総合英語Forest(7th Edition)：2014年2月20日第7版第4刷発行 石黒昭博監修 株式会社桐原書店
- Longman Dictionary of Contemporary English: Sixth edition 2014 Pearson Education Limited
- Longman Thesaurus of American English: First published 2013 Pearson Education Limited
- Longman Study Dictionary of American English: Second edition 2011 Pearson Education Limited

C G画像：

次の画像処理ソフトウェアを使用しました。

- ArtRage 3 Studio Pro アンビエント社
- Photoshop Elements 10 アドビシステムズ株式会社

著者：

茜町春彦（あかねまちはるひこ）と申します。

2004年より活動を始めたフリーランスのライター&イラストレーターです。独自のアイデア・考察を社会に提示することをミッションとし、平等で自由な世界の構築を目指して創作活動を行なっております。また、下記WEBサイトに於いても、デジタル作品を公開しております。

- YouTube （動画共有サイト）
- Google+ （ソーシャルネットワークサービス）
- 楽天Kobo電子書籍ストア （ネットショッピングサイト）
- はてなブログ （WEBLOGサービス）
- Facebook ページ （ソーシャルネットワークサービス）
- Pixiv （イラスト投稿サイト）
- カクヨム （小説投稿サイト）

その他：

製品名等はメーカー等の登録商標等です．

本書は著作権法により保護されています．

2018年3月17日発行

日本文学英訳化計画『金子文子（何が私をこうさせたか）：東京へ！』

<http://p.booklog.jp/book/120917>

著者：茜町春彦

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/akaneharu/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/120917>

電子書籍プラットフォーム：パプー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社トゥ・ディファクト